



# 針尾っ子だより

一人一人が輝く学校をめざして

佐世保市立針尾小学校

No.39 R6.3.1

文責 校長 前川 直樹

## 6年生をおくる会 大・大・大成功！

1月24日（水）の代表委員会で運営・集会委員会（5年生）の皆さんが、「これまで針尾小学校のためにがんばってきた6年生に『ありがとう』の気持ちを伝えたい」という理由で、「6年生をおくる会を成功させよう」という提案をしてくれました。まずは、次のような役割が決まりました（内容については、お子様に聞かれてみてください）。

- 1年生・・・ステージのかざり（花かざり・輪かざり）
- 2年生・・・6年生へのプレゼント作成
- 3年生・・・6年生をおくる会の題字
- 4年生・・・花のアーチ
- 5年生・・・プログラム

それから、およそ1ヶ月。それぞれの学年で任された役割を立派に果たすとともに、6年生に『ありがとう』の気持ちを伝えるための出し物の練習を重ねてきました。6年生もその気持ちに応えようと準備を進めてきました。1ヶ月の取組を通して、針尾っ子の心がさらに一つになったような気がします。

そして今日。まずは、6年生をおくる会の前に「校旗引き継ぎ式」を行いました。6年生代表から5年生代表へ、お互いに思いや決意を述べ、校旗が引き継がれました。この校旗には、針尾小学校のこれまでの歴史ある伝統と卒業生の思いが込められています。6年生への感謝と5年生への期待の気持ちが、いっぱいにあふれた式となりました。

### 【6年生】

令和六年三月十八日 私たち六年生は、まもなくたくさんの思い出がつまったこの針尾小学校を卒業します。

これまで先輩方が築き上げた伝統を引き継ぎ、最高学年としてさらに針尾小学校をよくしていけることはないかと考えながらこの一年間取り組んできました。

縦割り遊びと縦割り掃除では、班のみんなと協力して活動に取り組んできました。また、明るく温かい針尾小学校にするために、各学年でアイデアを出し合い、これまでがんばってきました。

これらの活動を通して、針尾小学校の一人一人が、一緒に、一歩一歩前進し、自分のよさをさらに輝かせることができました。

五年生のみなさん、私たち六年生が卒業した後は、みなさんが最高学年となります。今までの先輩方や私たち六年生が築き上げたこの針尾小学校をこれからも守り続け、在校生のみなさんを引っ張っていきましょう。

これからもこの針尾小学校の素晴らしい伝統が受け継がれていくように、この校旗に思いをこめて五年生に引き継ぎます。

### 【5年生】

六年生の皆さん、これまでありがとうございました。

みなさんの思いのつまった、この校旗を手にして「最高学年になるのだ」という自覚と責任を強く感じています。

不安になることもありますが、皆さんのがんばっていた姿を思い出し、しっかりと下級生を引っ張っていききたいと思えます。

みなさんが作り上げた伝統を大切にがんばります。

中学校でも、これまで以上に活躍してください。本当にありがとうございました。

その後、6年生をおくる会が始まり、1～5年生が出し物を行いました。メッセージやエール、歌やダンス、クイズや問題、劇など、どの学年もアイデアが豊富で心がこもった出し物でした。6年生へ感謝の気持ちが十分に伝わったことと思います。6年生からも素敵な出し物がありました。最後に、全員で「ありがとうの花」を歌い、温かい雰囲気の中、思い出に残る素晴らしい時間を過ごすことができました。

－6年生の皆さん、これまで針尾小学校をリードしてくれて、本当にありがとう－

裏面へ



校内に掲示されている言葉です。

よりよい校風を求めて

校風とは

学校のみならず

つくりあげてきた 学校らしさ

だからこそ みんなで育て 守りたい

その 学校らしさを

今感じている わたしたち

わたしたちの 学校に

できることは なんだろうか

それは 針尾小学校の 一人ひとりの

自覚をもって

よりよい校風を 後ほいたちにも

受けついでいくことだ

思い出をつくる毎日を

しっかりと心とまなみなで